



学校応援隊はえばる

令和3年11月19日

第100号

地域の子どもをみんなで一緒に育てましょう！

できる人が・できることを・できるときに
南風原町地域学校協働活動推進事業



祝 壁新聞100号・記念号

平成24年6月に1号を発行した壁新聞が令和3年11月号で100号を迎えました。

「学校応援隊はえばる」ってなあに？～地域の皆さんの活動内容を紹介します。～

平成21年6月、地域につくられた学校の応援団として学習ボランティアを学校に派遣する事業
学校支援地域本部事業が発足し、平成29年度から地域学校協働活動推進事業という名称に変わりました。

平成24年6月第1号発行

大学生や退職教諭がプリントの〇付けや夏期講座に参加	戦争体験者や南風原平和ガイドの会等による平和学習	伝統文化や琉球絣、特産物など地域に根ざした学習	町内の事業者や企業等が参加するキャリア教育

学校や字掲示板・銀行等に掲示



ボランティア懇親会の開催

平成25年度 優れた「地域による学校支援活動」推進における文部科学大臣表彰



て知互参の設余夕加映ピラ児内
いるい加展け興ししやテン童6懇
ま場の者示た、サた、オテ生小親
すに活同も活学し三授レイ徒中会
も動土あ動校ク線業タアか学で
な内がり写別ルやに1へら校は
つをお、真にのギ参上のポの町

ある課クか学テ種企政育
りをつポを一年間
ましし料ンき間
た。にをイ親でお世話になつた
い舞地行になつた
まい産つた
「来の食す。お
のも材。お
声懇で
も親料

文部科学大臣表彰受賞式
上原弘子 実行委員長
事務局 照屋政人さん(当時)



第1号発行当時に教育部長だった赤嶺町長と学校応援隊はえばる関係者の皆さんへインタビュー！

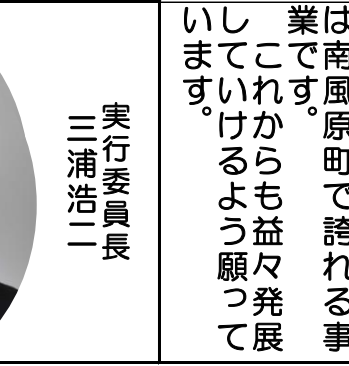
とも にを生趣りまる域思る子
学感なそな教か味、し声のい事ど学
校じりれるえしな地たを先まはも校
応ますはとる、ど域。聞輩す生達の
援すば、思事培ののき方。きに需
隊。ら生いはつ得方と私が関た直要
はし涯ま自た意が人も喜わ教接に
えい教す己技分仕が感んつ育指応
ばる事育。実術野事繫動でただ導じ
るだに 現等をやがしい地とす



子に子たどどかア 残 が方しらて は援
ど勉どとももつ活はつ学たにま親欲い？隊ネ
も強も喜やにた動じて校い応しししろ はー
のし達ば先接農にめい応で援たみいん はえミ
たたへれ生す家乗はる援すし。やとな ン
めと伝たにるさりボ活隊。てたすい人 ン
に聞え。感事ん気ウ動で 頂くいうに ン
もいる自謝でがでんは印 きさ名思 ン
なたた分さ、はテ？象 あん前い援 ン
めれれ子子なイ に りのにかし ン



お 願成が道ンに
願こつ長、なテ関学
いれてに子ーイわ校
しかおつと歩アる応
まらりなもーのす援
すもまが達歩皆へ隊
よす。るののさては
ろ。事大活んのえ
しをき動のポば
く な 地うる



ま大アたなよ涯ボた子言 の なと一風た原ちし なに しに強り、
し事懇事りり教うめどでーメボつ大ふ原いをでい普っ、南まなし、
た。親で応学育ンにもす。あッラて切るのて愛す。通て将風しりたボ
と会す援校にテ取達 りセン欲にさ事欲し、ふ父健しど町。涯がン
ので。しへもイりの がーテイし思とをし、ふ父健しど町。涯がン
声もボてのなア組学 とジイいえは忘いせるさ康いんの 学自テイ
がーらい理りさん力 う」 さす大いす。へとのいす大ど だのア
聞学ンた解、んだ向 のん 人ね、羽南気てか人も と学も
か校テだ者なの事上 のん 人ね、羽南気てか人も と学も
れはイいとに生がの へ

ろらば す成の繋とだで携地技と
しなる学。果継が地け学 域能そ本
くるへ校を承り域で習授ののをの事
おこの応上な、のな内業方持道業
願協皆援げど伝方く容展とつのは、
い力様隊て多統々子の開のた優
致をのはい大文とど充な連方れ教
しよさえまな化のも実の とた師



さと子風 を充 隊
しど原事望と事に今
！の業み充業のむ後、
頑達未をま実の更事学
張の来継すし。たなは校
つ応を続。たなは校
て援担し 活る？校
下隊う南 動拡 援

あなたも学校の応援団になりませんか？ **ボランティア募集中！**
★未来を担う南風原町の子供たちを地域で育てましょう★

南風原町教育委員会
生涯学習文化課
TEL 889-0568
コロナ 風邪に 負けるな！